

各位

上場会社名 株式会社PLANT
 代表者 代表取締役社長 三ツ田 勝規
 (コード番号 7646)
 問合せ先責任者 常務取締役総務部長 松田 恭和
 (TEL 0776-72-0300)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成23年3月11日に発生しました震災の影響による特別損失の計上及び最近の業績動向を踏まえ平成22年10月29日付当社『平成22年9月期 決算短信(非連結)』にて発表いたしました平成23年9月期(平成22年9月21日～平成23年9月20日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年9月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年9月21日～平成23年3月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,800	955	880	20	2.95
今回修正予想(B)	40,978	1,476	1,447	△716	△105.74
増減額(B-A)	178	521	567	△736	
増減率(%)	0.4	54.6	64.5	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年9月期第2四半期)	40,757	985	925	533	78.63

平成23年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年9月21日～平成23年9月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	83,500	2,200	2,050	600	88.50
今回修正予想(B)	82,000	2,600	2,500	△200	△29.50
増減額(B-A)	△1,500	400	450	△800	
増減率(%)	△1.8	18.2	22.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年9月期)	83,461	2,109	2,003	1,081	159.53

1. 特別損失について

平成23年3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震の影響により、PLANT-5大玉店(福島県安達郡大玉村)での商品破損廃棄額13百万円を震災損失として、また、PLANT-4大熊店(福島県双葉郡大熊町)は地震以来福島第1原子力発電所事故による行政当局からの避難指示(平成23年4月22日より警戒区域)によって営業を停止しており再開の目処がたない状況にあることから在庫商品398百万円および同店関連資産1,402百万円の計1,800百万円を原発事故損失として、総額1,813百万円を特別損失に計上する予定であります。

修正の理由

(1) 第2四半期累計期間の業績予想の修正理由

売上高は、個人消費が依然厳しく、夏は長く冬は大雪から季節商品の立ち上がりに影響があったものの今回の震災で当社の経営理念である地域住民の『生活の拠り所となる店』として、低価格・豊富な品揃えが多くのお客様から支持されたことにより予想を178百万円上回りました。損益につきましては、在庫管理やロス削減・更なるローコストオペレーションによる人件費及び経費の削減が順調に進展したことから営業利益で521百万円(前回予想比54.6%増)、経常利益で567百万円(前回予想比64.5%増)、予想を上回る見通しであります。一方、1. 特別損失についてで述べましたとおり、東北地方太平洋沖地震の影響により福島地区2店舗に関連した特別損失1,813百万円を計上する結果、四半期純利益は当初予想を736百万円下回り716百万円の四半期純損失の見込みとなることから業績予想を修正することといたしました。

(2) 通期の業績予想の修正理由

通期におきましては、震災後、生活必需品の需要は堅調に推移しておりますが福島第1原子力発電所事故の影響により現在営業停止中の大熊店の売上は見込めず売上予想は1,500百万円減少の82,000百万円となる見込みです。損益につきましては、予想売上高の減少による売上総利益額の低下と震災の影響による経費の増加要因はあるものの第2四半期累計期間同様ローコストオペレーションの徹底により収益改善が図られることから営業利益2,600百万円(前回予想比18.2%増)、経常利益2,500百万円(前回予想比22.0%増)となる見込みです。しかしながら、当期純利益におきましては、1. 特別損失についてで述べましたとおり、東北地方太平洋沖地震の影響により福島地区2店舗に関連した特別損失1,813百万円を計上する結果、当期純損失は200百万円となる見込みとなり業績予想を修正することといたしました。なお、平成23年9月期の1株当たりの配当は、年15円を継続する方針であります。

※業績予想及び配当予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上